



大村市立福重小学校 学校だより

みどり

令和4年8月26日（金）

文責：校長 田中 康隆

目指す児童像：⑤るさとを愛する子・④ふうする子・③んせつな子・②んきな子

2学期が始まりました

この夏テレビでは、コロナの爆発的な感染、30度を超える猛暑や大雨による水害の様子が流れていたため、子供たちはどのように夏休みを過ごしているか心配しながら過ごしました。

長い夏休みも終わり、2学期が始まりました。子供たちの元気な姿を久しぶりに見ることができて、安堵しているところです。

特に新型コロナウイルス感染症については、まだまだ油断できない状況が続きます。学校でも感染症対策について1学期同様気をつけていきながら教育活動を進めていきます。

8月9日は平和集会でした

8月9日（金）登校日は、リモートによる平和集会を行いました。私からは、8月9日だけの問題にせず、普段の自分たちの生活を見直すことが将来戦争をなくすことに繋がると伝えました。国と国の争いを例に、「あっちが、あっちが」と相手のせいにするばかりでなく、「相手の気持ち」や「自分がしたこと」を考えられる子供になろう、違いを認め合える学校にしようという話をしました。

各代表の子供たちも、戦争を他人事とせず、自分たちが今できることから始めようと決意の言葉を述べてくれました。



10月21日（金）大雨時の引き渡し訓練について

2年前の水害の反省から、本校では昨年度、大雨による大きな被害を想定した子供たちを保護者に迎えに来てもらう訓練（引き渡し訓練）を実施しました。その際、河川、土木、消防、気象等の専門家にその様子を見てもらった上で指導をいただいたり、保護者にもアンケート調査を行いご意見をいただいたりしました。その結果、以下のようなことが課題として浮かんできました。

- (1) 冠水・浸水が進んでからの引き渡しでは遅い。
- (2) 2年前大雨時の引き渡しでは、急な対応だったため迎えの車が適度に分散したが、昨年度の訓練では、休みを取って準備をしていた家庭が多く迎えの時間帯が集中し、校内及び近隣での渋滞に繋がった。
- (3) 子供が外に出てくるまでに時間がかかっている。
- (4) 校舎を出てからの子供たちの安全が確保できていない。
- (5) 学校は、出張等で対応できる職員が少ない場合も想定しておかなければならない。

今回の訓練では、少しでも早く安全に引き渡しが進むよう改善していく予定です。詳細については、後日お知らせします。